

令和8年度鶴見区広報紙企画・編集業務委託契約にかかる
企画競争方式（プロポーザル方式）による選定結果について

1 案件名称

令和8年度鶴見区広報紙企画・編集業務委託

契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

2 優先交渉権者

株式会社トライアウト

3 公募期間

令和8年1月7日から令和8年2月17日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
増見 浩一朗	公益財団法人大阪産業局 大阪デザイン振興プラザ所長
中川 悠	NPO 法人チュラキューブ代表理事 株式会社 GIVE&GIFT 代表取締役 大阪国際工科専門職大学 工科学部 准教授
北條 佑布子	デザイン・エイド 代表

(2) 選定委員会の開催日時

日時 令和8年2月26日（木）14時30分～15時50分

場所 鶴見区役所4階 402会議室

(3) 選定基準

審査項目		審査内容	配点
業務遂行能力	業務実績	広報冊子、広報紙等制作業務の十分な実績があるか。 （会社、担当者）	5点
	実施体制	区の広報担当者と協力し企画編集業務を期限内に行うための人員を配置した体制となっており、役割分担、責任の所在が具体的に示されているか。	10点
	事業スケジュール	提案内容の実施に必要な内容が網羅されており、期限内に校正作業が完了できる適切なスケジュールとなっているか。	10点
提案内容	企画編集	公共機関の発行する広報紙の目的、内容の重要度を的確に反映した提案内容となっているか。（業務理解力）	10点
		多くの人が手にとって読んでみたいと思わせる魅力的で興味を引く企画編集の提案となっているか。	20点
		広報紙の目的を踏まえながら新たな切り口で興味を引きつける工夫があるか。	10点

提案内容	デザイン	あらゆる世代(特に子育て世帯や高齢者世帯)が区に愛着を持つような魅力あふれる紙面となっているか。	15点
		キャッチコピー、イラスト、デザインを活かし編集意図が最大限伝わるための工夫とノウハウがあるか。	10点
		色覚多様性など、ユニバーサルデザインに配慮できているか。	5点
価格	見積内容	所要経費が最大の効果を発するよう合理的かつ適切な配分となっているか。	5点
合 計			100点

(4) 審査を行った事業者 (五十音順)

株式会社産経新聞制作 大阪センター
株式会社トライアウト

全2者

(5) 審査の結果 (選定委員の評価点の合計点) (合計点の高い順)

審査項目	A社	B社
業務実績	15点	14点
実施体制	28点	26点
事業スケジュール	28点	26点
企画編集	95点	93点
デザイン	81点	67点
見積内容	14点	14点
合 計	261点	240点

5 付帯意見

- ・区の広報担当者と十分なコミュニケーションを取り、紙面がよりよくなるような提案をしてください。